

E-32 小学校家庭科教育の構造化についての試 論的研究

東京都目黒区立鷹番小 松田喜美子

1. 小学校家庭科教育を教育全体構造（小学校）の中での位置づけを明確にする目的で、構造的見地から研究をすすめた。

2. 過去当学会において、家庭科教育の問題点について発表した内容を基底として、具体的に現行指導要領を軸とし、小学校における各教科および教科外との構造的な分析を横軸として、その関連内容を明確にし、さらに家庭科各領域の系統的分析を縦軸としてその接点を考察した。

3. 家庭科の教育構造における位置づけを、教育全体構造の中で明確にすることによって、男女共学を基底とする小学校家庭科教育を理論的に実証し、今日改訂をめぐって「教育内容の現代化」が叫ばれている今日の課題を、上記の研究方法を通じて考察し、追究する手がかりを得た。